

中期ビジョン

リーダーシップを発揮し、各学校の「夢」の共有と協働を実現する

戦略分野	行動目標	KGI	実施計画
<b>1. Branding</b> 各学校の財産(学生生徒、教職員、施設・設備)から生まれる「夢」や「魅力」を結びつけて一体的な学園ブランドとして育てあげる。学園ブランド創出のため効果的な戦略を立て、積極的な広報を展開できる体制を確立する。学園のブランドに対する学内外からの共感や信頼などを通して、学生生徒、教職員、ステークホルダーにとっての価値を高めていく。	(1)各学校の魅力を一体的な学園ブランドとして創出	◎学園ブランドテーマの決定 ◎学園ブランドの認知度 ※1	①各学校の魅力を学園全体で共有し、コーディネートすることによる学園ブランドの創出
	(2)学園財産の価値の向上	◎学生生徒・教職員の活動、施設・設備の価値の向上度 ※1	①学生生徒、教職員、施設・設備の多様な価値の学内外への発信と認知度向上
	(3)戦略的広報の構築	◎戦略的広報体制の確立 ※2	①各部署との連携により各学校の夢や魅力を伝えるための戦略的広報の推進
<b>2. Change Our Mind</b> 教職員一人ひとりが意識改革を行うことで自分の「夢」、学校の「夢」を広げる。各学校と法人本部の役割・機能の相互理解を深めていき、教職員一人ひとりが自らの能力を活かす人財づくり、効率的で機能的な組織体制の構築を行っていく。また、優秀な人財の確保や能力や成果に応じた評価を実施する。学外の最新の情報を活かす意識や国際化推進のための意識を醸成していく。	(1)相互理解の推進	◎相互理解度 ※2	①業務に関する自身の意見を語り情報交換できる場の充実 ②教員と職員が常に協働し合う機会の提供 ③業務プロセスの改善により、効率的で機能的な組織体制の整備
	(2)学園の求める人財づくりと確保	◎企画立案件数と提案率 ◎職場満足度 ※2	①職責明確化のために教職員行動指針を策定する ②自らの成長と学園への貢献を実感できる人事制度改革 ③学生・生徒の付加価値を高められる教職員の確保
	(3)情報活用力の向上	◎情報活用力の向上度 ※2	①教職員一人ひとりが多様な情報を収集・共有する意識の醸成 ②各学校の戦略分野に関する有益な情報の共有
	(4)海外活動の深化と教職員の国際化の推進	◎国際化に関する意識の向上度 ※2	①教職員一人ひとりの国際化意識の醸成 ②各学校の海外活動支援と学園全体の連携強化
<b>3. Peace of Mind</b> 学生生徒、教職員一人ひとりの「夢」を実現するために安心できる基盤を強化する。財務面では、収入の増加、支出削減を強化する。施設・設備面では、長期的な視点の維持管理と快適性、利便性の強化を図る。また、不測の事態を想定した危機管理体制の構築を行なう。さらに、学園IRとガバナンスを強化し、内部監査の高度化を進めることで、安定した学園運営に取り組んでいく。	(1)学園基盤の強化	◎ガバナンス機能の充実度 ※2 ◎事業活動収支の黒字化	①自律的なガバナンスコードの制定 ②理事会・評議員会・監事の機能強化および内部監査の推進 ③財務5か年計画に基づいた収支の改善 ④教育改革に応じた予算の編成
	(2)安全安心な環境の整備	◎学園コンプライアンスの強化と職場環境整備 ◎地域や学生生徒が安心できる環境の整備 ※1 ◎社会的信頼度 ※1	①学園コンプライアンスの一層の強化 ②教職員の安全と健康、快適な職場環境の維持・向上を推進 ③防災・防犯体制の構築 ④地域に開かれた学園の実現 ⑤積極的な情報の公表
	(3)学園IRの充実	◎学園IR活動の円滑な循環体制構築 ※2	①中期計画の方針に沿った学園IRの周知および効率的な情報収集・分析のための体制と機能整備 ②第3次中期計画の取組支援 ③学園創立80周年にむけて学園全体の長期計画の検討

注釈) ※1 内部評価および外部評価を実施  
 ※2 内部評価を実施  
 内部評価、外部評価については、初年時に数値をとり、KGIを設定する。  
 <内部評価>対象:教職員、在校生  
 <外部評価>対象:ステークホルダー(保護者、卒業生等)